

おれんじニュース

No341

2018年8月

絶壁をフリークライミング

2018年	8月	9月	時間	場所
専門部会	14日(火)	11日(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	22日(水)	26日(水)	19:00~21:00	公民館

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
平和大行進	4
無言館	5
岩戸山	6
牛首の岩峰に挑む	7
東北の三山	8
熊山の奥	9
おれんじカレンダー	10

8月



部	山行部	技術研修部	ひまわり山行部	自然保護部
月/日(曜)	8/8(水)	8/18(土)~19(日)	8/24(金)	8/26(日)
山名(行事)	金山	尾鈴山	轟の滝、小松尾公園	潜竜ヶ滝と白岳
地 図	脊振山	尾鈴山	多良岳	江 迎
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30
難 易 度	体力 2/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1
帰着時間	18:00	20:00	16:00	17:00
歩行時間	5.5 h	(1)矢研の滝 1.0h (2)滝巡り or 尾鈴山	3.0 h	3.5 h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	無し	亀屋旅館	無し	無し
温 泉	有り	無し	無し	無し
参加費	5,000 円	15,000 円	1,000 円	4,000
申込期限	7/29	定員になり次第	8/17	8/18
集 約	田 村	山下ちずこ	林 孝子	坂 本
備 考	水と触れ合う一瞬の 時を求めて。	涼感たっぷりのいくつもの 滝が魅力です。	滝で冷やした甘いスイカが 待っています。	竜が潜む滝の伝説有。荘 厳な雰囲気にも包まれた 滝壺は一見の価値あり。

9月

部	技術研修部	自然保護部	ひまわり山行部	山行部
月/日(曜)	9/9(日)	9/23(日)	9/28(金)	9/30(日)
山名(行事)	鷹の巣山	木原山(雁回山)	岩床山	志々伎山、屏風岳
地 図	英彦山	宇土	雲仙	志々伎山・野子
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30
難 易 度	体力 2/技術 2	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1
帰着時間	19:00	18:00	16:00	18:00
歩行時間	4.0 h	3.5 h	2.0 h	3.0 h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	無し	無し	有り	無し
参加費	5,000 円	5,000 円	1,000 円	4,000
申込期限	9/2	9/22	9/21	9/22
集 約	山下ちずこ	坂 本	林 孝子	田 村
備 考	三つのピークからなる ピュートな岩峰。岩 場、ロープあり。	熊本県憩いの村に指定さ れ源為朝の城跡がある (八代海沿いの山)	急階段の歩道を登ると 破碎流の跡と溶岩 ドームがまじかに見 えます	平戸の山にダンギクの花を 求めて。川内峠、 生月島にも足を延ばし てみましょう。



事務局より

・登山教室始まる

6/27登山教室の座学が開始されました。1回目は労山、県連、オレンジHCの概要と歴史について、新特別基金及び一般参加者の登山保険の説明がなされました。7月に入って、登山装備、用具の手入れ方法、地図の見方、コンパスの使い方等を学びました。今後も座学とともに、現地(郊外、山中)での実施訓練も取り入れたいと考えていますので、会員の皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



県連だより

・平和登山、被爆遺構巡りの案内

平和登山 8月11日(土) 8:30長崎ブリックホール前集合

コース：長崎ブリックホール前～山王神社～医学部旧正門～穴弘法寺～金毘羅山～原爆落下中心地前



被爆遺構巡り 8月11日(土) 9:30長崎ブリックホール前集合

- ①コース：長崎ブリックホール前～山王神社～グビロが丘～浦上天主堂～如己堂～平和祈念堂前
- ②コース：検討中、7月中に決定する予定。

・「県連盟登山フェスタ」

日程：10月13日(土)～14日(日) 候補地：第1候補 野岳湖キャンプ場・第2候補 黒木キャンプ場



水意月二日登九重山
 登黒岩子泉水山 閑白红灯台躑躅
 遠聞春蟬子鶯声 一氣到来初夏趣
 (須賀山人 非貴韻子平仄)

前回の漢詩の答え

六月二日、九重の山に登る 黒岩山と泉水山に登った 白・紅の灯台躑躅が開き、遠く蟬と鶯の声が聞こえた。一気に初夏になった感じだ。

6/30(土) 国民平和大行進

参加者 川原 中須賀 松岡 福岡 工藤 中村 白石 岩永
(送迎者) 川原 山下 (ち)

行程 西諫早駅前 9:10～高城公園 11:20～鈴田峠
1:45(昼食) 2:25 出発～岩松駅 3:10～大村
市役所前 3:45—4:10 西諫早駅前



天使の歌声をバックに



行進の概要

時折、小雨がぱらつく中での出発となりましたが何とかレインコートを着ずに歩きました。照りつける事もなく原水協の方が用意してくれた冷たい麦茶も、あまり売れていませんでした。今回も平和大行進全行程踏破を目指して東京から参加された年配の女性がいらっしやいましたが年々、参加者の減少と高齢化を強く感じます。鈴田峠までかなり時間がかかったので大幅に遅れるかと思ったのですが岩松駅から大村市役所までがスムーズに進行して予定通りの到着となりました。

- * 世界中から核兵器が、なくなることを祈りつつ歩きました。無くなるその日まで頑張りました。
- * 応援を表明してくれる人達は、少なくとも核兵器廃絶を願って大村まで歩きました。



何とか大村市役所だ。



余裕のVサイン

無言館



無言館館主
窪島誠一郎氏



「編ものする夫人」 興侶 武

長野県上田市郊外の「無言館」は、日中・太平洋戦争中に志半ばで命を奪われた画学生の遺作が展示されています。

窪島氏が遺作収集で遺族を訪ねても、自身が何も返す言葉がなく無言であったことから、「無言館」と名付けたとの事です。

オレンジでは2013/8/27 白馬に向かう前、「無言館」を訪ねました。その時は次の行程の為急ぎ足でしたが、奇しくも 2018/6/3～7/8 長崎県美術館で企画展示され、じっくり再会できました。



無言館遠景



無言館内部



無言館

「無言館」にある遺作の芸術的評価はわかりませんが、その時代背景に筆を折らなければならなかった事を重ね合せると、どの作品もより強く人の心に「無念さ」を訴えてきます。

多くが20代で戦死していますが、生きていれば才能が大きく花開いたであろうと想像します。ある戦死した画学生の父親である画家は、戦後一切息子の事は口にしなかったそうです。

そして、晩年一言「口惜しい……」と呟いたそうです。「悔しい」ではなく「口惜しい」とは、もっと深い後悔と怨念を心に抱き続けてきたものではないでしょうか。



「妹・和子の像」 太田 章



「自画像」 寺島 守之輔



長崎県美術館

6/22(金) 岩戸山(加津佐)・富士山

行程

(往) 9:00 西諫早駅—9:15 諫早駅裏—10:25 岩戸山登山口 10:45～11:25 座禅石～12:05 穴観音(昼食)
 12:30～13:15 岩戸山登山口—13:35 富士山登山口～13:55 富士山 14:10～14:25 富士山登山口
 (復) 14:25 富士山登山口—16:00 西諫早



海は 危いかな～
 行ってみたいかな
 大きな国
 大よ

漢詩で
 ちよつと感想
 登岩戸山
 辺巖吼寺長石段
 登清涼薄暗山路
 到危頂上岩戸山
 遥望天草島海雲

登山概要

岩戸山は百メートル程の低山ながら、宗教が複雑に絡んでいてキリスト教と仏像の相克により破壊された仏像が多く見られる。

登山道はやゝ急峻で雨上がりのため滑りやすい。三差路から先ず東峰へ向かう。

猿の墓、三角点を通りその先の大智禅師像、座禅岩へ。座禅岩は断崖絶壁の上であり口之津、天草灘の眺望は絶景である。

三差路へ戻り片側絶壁の狭い道を鎖や岩壁に付けられた鉄の取手を伝って穴観音へ。想像以上に巨大な洞窟に仏像がずらり。

西峰はより険しく時間もかかるから中止し、下山して口之津の富士山へ。地理院地図にも「富士山」と記載されていて(全国に十五有る)、

山頂に富士山神社有。眺望は良くないが道は緩やかで歩き易い。
 なお岩戸山では川原、乾両オタスケマンにより、安全に山行できたことに感謝!感謝!



岩戸山への急登



兵庫 福岡 中須賀 山口 川原 松田
 乾 中村 川内 金丸 佐原 高森 林た

穴観音

7/11(水) 牛首の岩峰に挑む

参加者 川原 鎗水 福岡
小熊 工藤 大久保 松岡
金丸 中野 高森 吉川

概要

水曜登山の一環として、雲仙の通称牛首岩にて岩登りの訓練を行った。総勢 11 名のうち指導者は 3 名、経験者は 2 名？ 6～7 名については初心者である。国道 389 号線の田代原入口から吹越に向かう途中の右側に岩峰が見えてくる。国道沿いの空き地に駐車して急登の樹林帯を 20 分程登るといきなり眼前に、牛首の岩峰がそびえる。高さ 50m、幅 20m 程で、傾斜は 80 度近い、その中間地点までが訓練コースとして使用されている。

ここを登るのか！初心者のため息が漏れる。な～に、ここは簡単な初心者コース誰でもできると K 氏、さっと岩に飛びつき、まるで城の石垣を登る忍者のように 20m 上の固定点にロープをとった。

また、中級以上コースは Y 氏と F 氏でリードクライミングにて上部にロープをとり、2 か所で訓練を開始した。

当初、初心者コースで何度か登坂、降下を繰り返して恐怖心を薄れさせ、岩に慣れたら中級コースで訓練を繰り返した。最後には全員昇級試験？が行われ K 氏の指導と仲間の応援に励まされて、無事怪我もなく有意義な 4 時間の訓練を終えた。チームワークの良さを感じた 1 日でした。K 氏、Y 氏他指導者の方々に感謝します。

ちょっと感想

- * 中級クラスでリードクライミングに挑戦したがもう少しでギブアップ、半年程腕の引付力をつけた効果は感じたが、やはり現場力は未熟。
- * 高所恐怖症ではないけれど、斜度 80 度はあるような岩壁を自分の手足で登るのは最初怖かった。N、YS 女史の頑張る姿に私も頑張りました。あと 20 歳若ければもっとチャレンジ出来たかな？
- * 岩登りに初参加、岩場を目の前にして気持ちも昂り早く登りたい気持ちを抑えて順番待ち、いざ自分の番になり登り始めると、ロープで確保されているのにも関わらず不安になったが、登り切った後の達成感や爽快さと疲労感で充実した 1 日でした。
- * 岩登りは下から見てみると、実際に体験するのでは難しさが半端じゃないと痛感しました。
- * やはり岩登りはキツイ！クタクタでした。



7/1(日)~7/4(水)

東北の三山

秋田駒ヶ岳	1,637m
八甲田山	1,585m
岩木山	1,625m



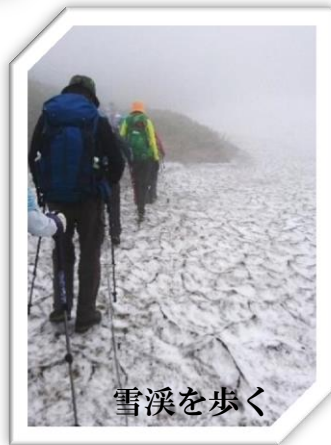
秋田駒ヶ岳

行程

- 7/1 長崎→羽田→秋田—角館—田沢湖—乳頭温泉
 7/2 宿舎—駒ヶ岳八合目P~阿弥陀池~秋田駒ヶ岳(男女岳)~阿弥陀池~横岳~焼森~八合目P—酸ヶ湯温泉
 7/3 宿舎~湯ノ沢~仙人岱~八甲田山(大岳)~大岳ヒュッテ~上毛無岱~下毛無岱~酸ヶ湯温泉—嶽温泉
 7/4 宿舎—岩木山幼行仔—岩木山八合目~鳳鳴ヒュッテ~岩木山~リフトで下山—青森→羽田→長崎



ガスの岩木山



雪溪を歩く



ハクサンチドリ

概要&感想

- 7/1 秋田の観光、角館、田沢湖を回ったが「ここが東北？」という位暑くて、桜で有名な角館も今は何もなく、ただただ暑かった。
- 2日 秋田駒ヶ岳は天気恵まれ山頂までスッキリ見えて気持ち良かった。高山植物も40種程見た。休憩していたら登山者が「九州弁が聞こえたので...」と~なんと諫早出身、声掛けたくくなりますよね。
- 3日 八甲田山は午後から雨、アツという間に道の一部は沢の様になりガイドがロープを渡して1m幅を渡った、ロープワークのお陰で目は結び方に...因みにエイトノットでした。雪溪歩きも久しぶり、楽しかった。
- 4日 岩木山はガスの中、途中にある「鳳鳴ヒュッテ」は1964/1月大館鳳鳴高校生4人が遭難した事で、学校有志で建てられた。
- 2日間は雨にたたられた山行でしたが山頂まで登った事、九州では見られない高山植物や温泉を満喫出来たので良しとしたい。



ヒナザクラ



エゾツツジ



オノエラン



ミチノタコザクラ

熊山の奥

260年後の落人

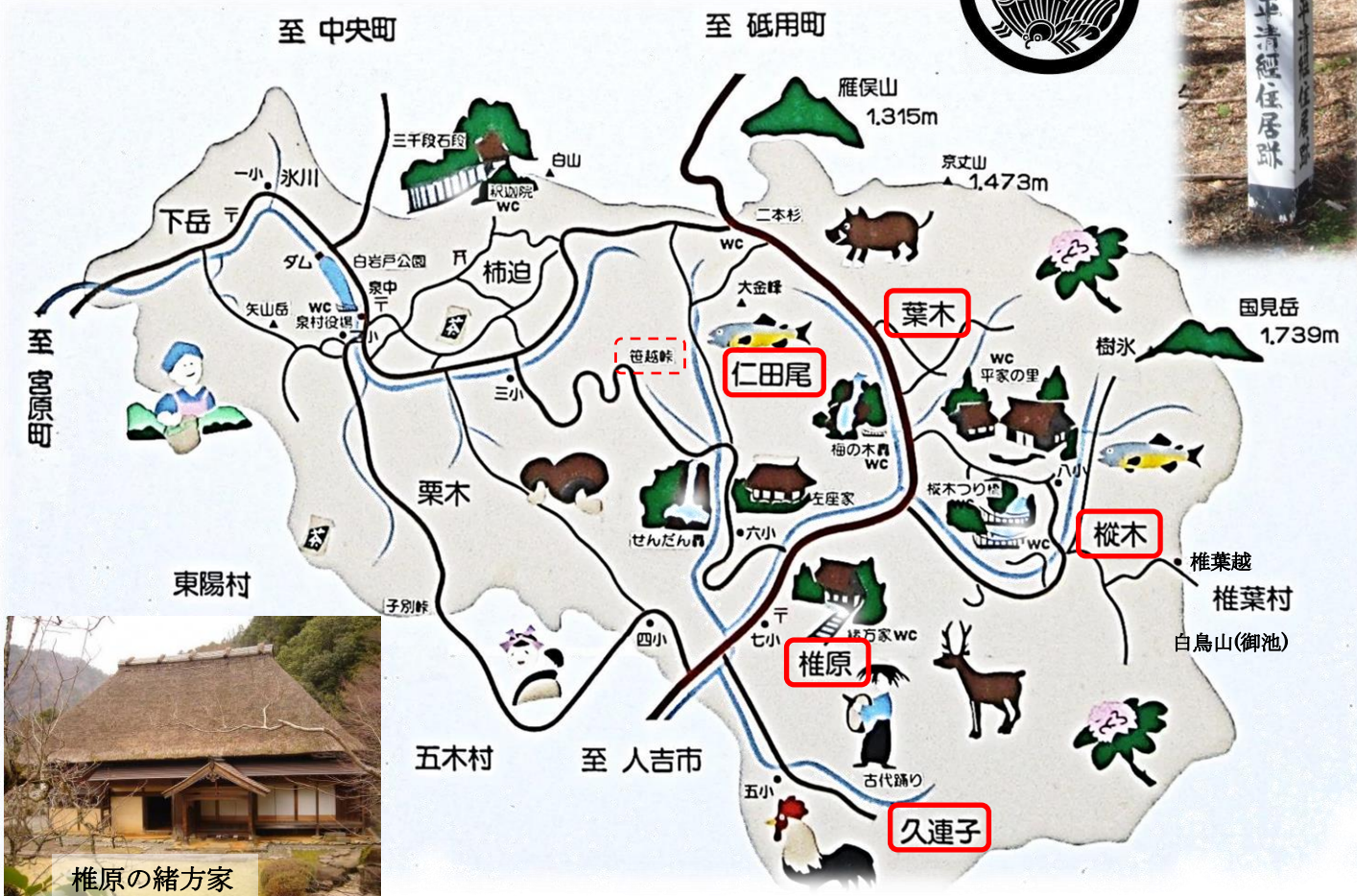
左座兄弟から下る事260年余り、新たな一族が落人として分け入ってきた。

文治元年(1185)三月二十四日、源平の壇ノ浦合戦で、滅亡的敗北を喫した平氏の残党である。

残党の頭領は左中将平清経(清盛の長男重盛の三男)である。

清経は四国の今治、祖谷に逃れ、一年後九州豊後鶴崎を経て湯布院に潜伏。更に竹田領の緒方三良実国の招きで緒方家に滞在し、その娘を妻とし、名を緒方三良と改めた。

寿永八年(文治五年)(1189)三月七日、一行はここを後にした。



蔵岡(五ヶ瀬町)で山賊に襲われたが逆に味方につけ、その頭、数馬の案内で白鳥山(御池)にたどりつき、寿永十年(建久二年)(1191)定住した。

平家一族は次第に数を増し、白鳥一帯では手狭になったため、清経から三代目の重盛は嫡男盛行と椎原に、二男近盛は久連子に、三男実明は葉木に別れて住むようになった。

これが、五家荘三地区の緒方家の祖先である。これで、五家荘の有力者左座家と緒方家の五家が揃った事になる。余談ながら「佐倉荘」は葉木の緒方家の子孫である。

(9月号につづく)

おれんじカレンダー

8月			9月		
1	水	水曜登山(8:00 西駅)	1	土	
2	木		2	日	
3	金		3	月	
4	土		4	火	
5	日		5	水	水曜登山(8:00 西駅)
6	月	登山教室(8:00~12:00)	6	木	
7	火		7	金	
8	水	水曜登山(8:00 西駅) / 金山 (山行部)	8	土	
9	木		9	日	鷹の巣山 (技術研修部)
10	金		10	月	
11	土	平和登山、被爆遺構巡り (県連)	11	火	専門部会(13:30~15:30)
12	日		12	水	水曜登山(8:00 西駅)
13	月		13	木	
14	火	専門部会(13:30~15:30)	14	金	
15	水	水曜登山(8:00 西駅)	15	土	
16	木		16	日	
17	金		17	月	
18	土	尾鈴山 (技術研修部)	18	火	
19	日		19	水	水曜登山(8:00 西駅)
20	月	登山教室(8:00~12:00)	20	木	
21	火		21	金	
22	水	水曜登山、全体集会(含登山教室 19:00~22:00)	22	土	
23	木		23	日	木原山 (自然保護部)
24	金	轟の滝、小松尾公園 (ひまわり部)	24	月	
25	土	コンパニオンレスキュー (9:30 西駅)	25	火	
26	日	潜竜ヶ滝と白岳 (自然保護部)	26	水	水曜登山、全体集会
27	月	登山教室(8:00~12:00)	27	木	
28	火		28	金	岩床山 (ひまわり部)
29	水	水曜登山	29	土	コンパニオンレスキュー (9:30 西駅)
30	木		30	日	志々伎山、屏風岳 (山行部)
31	金				

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、工藤学、林孝子、林和子、 中野美津子、松岡正樹、田中静香、高森陽子
発行年月日	2018/7/25
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com

シロアリ
予防駆除

安心! 5年間保証

・施工後も年に1回の無料点検
・最大5000万円の損害賠償保証付

床下点検・見積無料

キャンセルされても
料金が発生すること
は一切ございません。

シロアリ予防、駆除・パソコン販売、修理

合同会社 まずは、お気軽にお問い合わせください。

三喜企画 0957-47-5988